

海軍公報

第五百八十二號

昭和三年十二月十五日(土)

海軍大臣官房

○雜款

○旗艦變更
第三戰隊司令官ハ本月十二日旗艦ヲ那珂ヨリ山良ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更
第十七驅逐隊司令ハ本月八日司令驅逐艦ヲ一時海風ヨリ山風ニ變更中ノ處同十日復歸セリ

○郵便物發送先

第十四驅逐隊(谷風、江風、菊、葵)宛

三月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ
馬公
其ノ後ハ
吳

○著任、退廳
新任 海軍次官 海軍中將 山梨勝之進
前任 海軍次官 海軍中將 大角岑生
三月二十五日著任
三月二十五日退廳

本月十日辭令公報號外五五頁海軍機關中尉島鐵次郎ノ
辭令文中「乘組」ハ「儀裝員」ノ、六〇頁海軍軍醫大尉
細川才市郎ノ辭令文中「深雪」ハ「初雪」ノ誤
(海軍省人事局)

退役海軍軍醫中將正三位勳一等功四級本多忠夫本
月十三日東京市麻布區龍土町五五自宅ニテ薨去、
來十六日午前十時ヨリ同十一時迄青山斎場ニ於テ
佛式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○十二月十五日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、木曾、北上、

長門、日山城、日榛名、衣笠、加古、

古鷹、青葉、

神風、野風、沼風、波風、沖風、澤風、

峯風、矢風、灘風、沙風、島風、夕風、

朝風、春風、松風、旗風、梅、楠、

櫟、杉、松、柏、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呂一、

呂一二、呂二三、呂二二、呂二〇、

呂二一、呂五七、呂五八、呂五九、

伊二、伊一、伊三、伊伊二三、伊二一、

伊二三、伊二四、

区掃一、掃二、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、鳴戸、

青島、大泊、洲崎、

(妙高)、(白雪)

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

大泊、洲崎、

【浦賀】 (深雪)

【横濱】

【吳】

赤城、日向、神通、鬼怒、長鯨、

東雲、薄雲、白雲、吳竹、若竹、早苗、

早蕨、藤、萩、薄、葛、芙蓉、朝顔、

夕顔、刈萱、海風、山風、桔梗、

浜風、時津風、天津風、磯風、吹雪、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、呂二七、呂二六、呂二八、

呂一六、呂一四、呂一五、呂一八、

呂一七、呂一九、呂五六、呂五四、

呂五五、呂五三、呂五一、呂五二、

【大神】 [由阪]

戸

伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八

伊五六、伊五七

伊五八、伊五九

伊五七、伊五九

伊五八、伊五九

伊五九、伊五九

【舞鶴】 [由宇]

足柄、伊六一、伊四、伊六二

【玉】 (掃五)

伊五六、伊五七

【佐世保】 (初雪)

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、 比叡	太刀風、羽風、秋風、帆風、浦風、染、 区桐、櫻、橘、樺、区水無月、皐月、文月、 長月、区菊月、三日月、望月、夕月、 区梅、柿、榆、栗、区葦、菱、董、区朝風、 追風、疾風、夕風、区如月、皐月、彌生、 卯月	沙市、沙、沙、沙、沙、沙、沙、沙、 昌、慶、堅田、江風、宇治、 長、重、福、廣、東	櫻、柳、 隅田、比良、勢多、 北良、堅田
呂二、呂三一、区呂三四、呂三三、呂三、 呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、 区呂三〇、呂二九、区呂三一、区呂六二、 呂六〇、呂六一、区呂六七、呂六六、 呂六五、伊六三	(浦波) 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見 (羽黒)	(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)	(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)
漢南燕口利根	上青芝旅馬長崎(羽黒) 区谷風、菊、葵 区櫻楓樺順	瀬(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)	(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)
京区檜桃	区谷風、菊、葵 区櫻楓樺順	瀬(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)	(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)
漢南燕口利根	区谷風、菊、葵 区櫻楓樺順	瀬(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)	(一日)バラオ發—横須賀(ヘ) 早鞆(十日)横須賀發—ボノルル(ヘ) 神威(十日)横須賀發—サンビドロ(ヘ) 室戸(十三日)佐世保發—上海(ヘ) 隠戸(十三日)吳發—タラカン(ヘ) 安宅(十四日)鎮江發—上海(ヘ) 佐多(十五日)タラカン發—セブ(ヘ)

(部内限ナシ)

海軍公報 第五百八十三號

昭和三年十二月十七日(月)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和三年十二月十五日

海軍屬兼海軍書記

水谷誠太郎

免本官專任海軍書記
給四級俸

海軍屬兼海軍書記

堤義治

任海軍屬兼海軍錄事
給九級俸

海軍屬兼海軍錄事

松井密次

任海軍屬兼海軍錄事
給八級俸

海軍書記

神谷一雄

任海軍屬兼海軍錄事
給七級俸

海軍錄事

藤原山中清一

任海軍屬兼海軍錄事
給六級俸

海軍錄事

熊藏

海軍公報 第五百八十三號 昭和三年十二月十七日

任海軍技手
給七級俸

海軍機關中佐 海軍軍醫大佐 小畠清宮
同 同 氏家孝次郎 福島久之
(各通) 同 同 矢野環喜

大野英雄

海軍武官任用委員ヲ命ス
同 海軍軍醫少佐 豊田副武

同 海軍大佐 谷本馬太郎
同 海軍中佐 戸越隆始
同 草鹿任一
同 小林仁
同 清伍
同 賀啓次郎
(各通) 同 中田朝三
同 同 柴田敏夫
同 同 中田十三
同 同 藤田弘市
同 同 郎

2140

同 海軍機關中佐 江坂 德藏
海軍軍醫大佐 小畠 愛喜
海軍軍醫中佐 田中 朝三
海軍大佐 保利 信明

同 海軍軍醫少佐 豊田 實
山之内 秀三
柴田 敏夫
學生造兵學生藥劑學生主計學生及海軍造船學生造機
命ス

海軍大尉 豊田 副武
海軍機關大佐 川原 倉賀野
海軍醫大佐 佐藤 清茂
海軍醫中佐 兼田 宏
（各通）

海軍軍醫少佐 久富 主齡
同 榎田 間保
山之内 秀敏
武一三夫

海軍生徒採用試驗常置委員ヲ命ス
（各通）
海軍主計少佐 早川 保利
同 海軍少將 山本 小泉
同 海軍中將 永野 朝澤
松下 武信
大湊 朝英
直太郎 宏英
元 魏八郎 三郎
（各通）
海軍軍醫大佐 中村 十三
同 田中 朝三
山城 義治郎
久富 主齡

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス
（各通）
兵食研究調查委員會委員長ヲ命ス
海軍少佐 海軍大佐 和波 豊一
海軍軍醫大佐 田中 肇三
海軍軍醫少佐 大須賀 錦次
海軍主計少佐 早川 貞吉

兵食研究調査委員會委員ヲ命ス	海軍軍醫中佐 保利 信明	歸朝ヲ命ス	同	井上 精一
兵食研究調査委員會委員ヲ免ス	海軍大佐 和波 副武織謙一	廣海軍工廠附ヲ命ス	同	神谷 一雄
同	松崎 阿部 豊一	水路部附ヲ命ス	同	堤 熊藏
同	谷本 馬太郎	東京軍法會議附海軍錄事	藤原 義治	同
同	露木 専二	横須賀鎮守府軍法會議附ヲ命ス	同	同
海軍少佐 草鹿 龍之介	正次郎	東京軍法會議附海軍錄事	藤原 熊藏	同
同	草鹿 任一	横須賀鎮守府軍法會議附ヲ命ス	同	同
海軍機關大佐 小畠 愛喜	市郎	東京軍法會議附海軍錄事	藤原 義治	同
同	田中 朝三	横須賀鎮守府軍法會議附ヲ命ス	同	同
（各通） 海軍軍醫中佐 保利 信明	遞信技師 山本 幸男	歸朝ヲ命ス	同	同
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス（以上 ^{廿二} 海軍省）	遞信技師 山本 幸男	廣海軍工廠附ヲ命ス	同	同
海軍省人事局附ヲ命ス	海軍屬 堤 義治	水路部附ヲ命ス	同	同
（各通） 海軍軍醫大佐 松井 密次	第一課附ヲ命ス（以上 ^{廿二} 海軍省人事局）	歸朝ヲ命ス	同	同
海軍省法務局附ヲ命ス	海軍屬 堤 義治	廣海軍工廠附ヲ命ス	同	同
水路部附海軍書記 水谷 誠太郎	白石 顯二	水路部附ヲ命ス	同	同
海軍艦政本部造船造兵監督書記兼海軍軍令部附ヲ命ス	技術部勤務ヲ命ス（以上 ^{廿二} 海軍航空本部）	歸朝ヲ命ス	同	同
英國へ出張ヲ命ス				

○司令驅逐艦變更
第十五驅逐隊司令ハ本月十四日司令驅逐艦ヲ藤ヨリ萩ニ變更セリ

○司令潛水艦變更
第六潛水隊司令ハ本月十四日司令潛水艦ヲ呂號第五十七潛水艦ヨリ呂號第五十八潛水艦ニ變更セリ

○司令艇變更
第一掃海隊司令ハ本月十二日司令艇ヲ第一號掃海艇ヨリ第二號掃海艇ニ變更セリ

○郵便物發送先
驅逐艦桑宛
四年一月十七日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

其ノ後ハ 旅順

○着任
新任 海軍少佐 宇垣 繩
第一課長 海軍大佐 豊田 副武 壬午年正月廿日着任

○出發

獨在
海軍少佐 宇垣 繩
十二月二十三日東京發
四年一月五日門司發
熱田丸

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○十二月十七日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩▲、日進▲、五十鈴▲、加賀▲

金剛、鳳翔、碧手、春日、北上、長門、

呉山城、曰標名、△衣笠、加古、古鷹、

青葉、
呉沖風、澤風、峯風、矢風、呉灘風、汐風、

鳥風、夕風、呉朝風、春風、松風、旗風、

呉梅、楠、呉柳、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、呉呂三二、呂二〇、

呂二一、呉呂五八、呂五七、呂五九、

呂伊二、伊一、伊三、呉伊二三、伊二一、

伊二三、伊二四、
呉掃二、掃一、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、鳴戸、

洲崎、
(妙高)

【横濱】 (白雪)

【浦賀】 (深雪)

【吳】 霧島▲、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、赤城▲、日向、△神通、△鬼怒、△長鰐、

呉東雲、薄雲、白雲、呉竹、若竹、早苗、早蕨、呉萩、藤、薄、萬、呉芙蓉、朝顏、夕顔、刈萱、呉海風、山風、櫛、榎、波、呉濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪、

呉波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂呂一、呉呂二、呂呂三、呂呂四、

呂呂五、呉呂五三、呂五一、呂五二、

呂呂五二、伊呂五一、呉呂五五、伊呂五三、

伊呂五四、伊呂五八、
呉掃一〇、掃一一、掃一二、掃八、掃七、掃九、

野島、劍埼、攝津、石廊、間宮、朝日、

(伊五六)、(伊五七)

【大坂】 (叢雲)、(掃六)

【神戸】 (足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

(掃五)

【由宇】 (八雲)、出雲、
【徳山】 (高崎)

【舞鶴】 (吾妻)、多摩、
【佐世保】 (初雪)

呉蓼、蓮、蓬、呉梨、竹、榧

呉富、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、比叡

太刀風、羽風、秋風、帆風、桑、桐、櫻、橘、樟、水無月、臘月、文月、長月、

菊月、三月、望月、夕月、梅、柿、榆、栗、葦、菱、葦、朝風、追風、

疾風、夕風、如月、曉月、彌生、卯月、

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、

呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、呂十九、呂二十、呂二十一、呂二十二、呂二十三、呂二十四、

呂二十五、呂二十六、呂二十七、呂二十八、呂二十九、呂三十、呂三十一、呂三十二、呂三十三、呂三十四、

呂三十五、伊六三、敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見

(浦波)、順、嶺、椿、(羽黒)

公、谷風、菊、雄、葵、(浦波)

利根、(浦波)、(浦波)

京、檜、室戶、(浦波)、(浦波)

漢、蕪、南、(浦波)、(浦波)、(浦波)

湖、(浦波)、(浦波)、(浦波)、(浦波)

島、(浦波)、(浦波)、(浦波)、(浦波)

長沙市
閔田

宜昌
勢多

重慶
比良

福州
堅田

廣東
江風

字治

【航海中】

滿州 (一日「バラオ」發、横須賀)

早鞆 (十日横須賀發、「ボノルル」)

神威 (十日横須賀發、「サンビドロ」)

隱戸 (十三日吳發、「タラカン」)

青島 (十四日横須賀發、「西戸崎」)

浦風 (十五日佐世保發、「上海」)

佐多 (十五日「タラカン」發、「セブ」)

木曾 (十六日横須賀發、「青島」)

嵯峨 (十六日上海發、「漢口」)

桃 (十六日上海發、「南京」)

神風 (野風、沼風、波風、大泊)

(十六日橫須賀發)

海軍公報

第五百八十四號

海軍大臣官房

昭和三年十二月十八日(火)

○令達

官房第四二〇九號

來二十五日、大正天皇祭ニ付在京諸官ハ當日左ノ通心得
ベシ

昭和三年十二月十八日

海軍大臣

一、午前九時四十分賢所參集所へ參集スベキ者

親任官、勅任官同待遇

二、正午ヨリ午後一時迄ニ參拜スベキ者

奏任官同待遇並ニ判任官以下ニシテ位勳ヲ有ス
ル者

一、午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜スベキ者

位勳ヲ有セザル判任官同待遇

官房第四二〇號

左記ニ依リ運用術練習艦ニ於テ臨時航海長講習ヲ施行
ス

海軍公報 第五百八十四號 昭和三年十二月十八日

二三三三

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スペシ
追テ任務其ノ他ノ都合ニヨリ派遣シ能ハズル者アラ
バ其ノ旨所屬長官ヨリ報告スルト共ニ運用術練習艦
長ニ通報スベシ

昭和三年十二月十八日

海軍大臣

一、講習課目

五型轉輪羅針儀ニ關スル事項

安式航跡自畫器ニ關スル事項

「エル」式音響測深儀ニ關スル事項

二、講習期間

昭和四年一月十二日ヨリ十二日間

但シ講習員ハ昭和四年一月十二日横須賀ニ於テ
軍艦春日ニ乘船同月二十三日佐世保ニ於テ同艦

退艦ノコト

三、講習員

海軍少佐 三浦友三郎 (捺名)

但シ講習員ハ昭和四年一月十五日横須賀ニ於テ
軍艦春日ニ乘艦同月二十四日佐世保ニ於テ同艦
退艦ノロト

三、講習員

海軍中佐 辻田 正一 (赤城)
海軍少佐 柴田 善次郎 (那智)
大島 良之助 (足柄)
藤井 音四郎 (鳳翔)

同 佐藤 敬三 (磐手)
海軍大尉 鬼東 鐵夫 (兵學校)

官房第四二二一號

左記ニ依リ運用術練習艦ニ於テ臨時運用術講習ヲ施行

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ任務其ノ他ノ都合ニ依リ派遣シ能ハザル者アラ

バ其ノ旨所屬長官ヨリ報告スルト共ニ運用術練習艦

長ニ通報スベシ

昭和三年十二月十八日

○ 雜 款

○本年官房第三八四六號(十一月十二日海軍公報參照)
ニ依ル軍人會館建設寄附金ハ便宜左記振替貯金口座へ
御拂込相成度

記

口 座 番 号 東京四七六〇二番

加入者住所氏名 魚町區霞ヶ關 海軍省經理局

(海軍省經理局)

○司令驅逐艦變更
第十六驅逐隊司令ハ本月十五日司令驅逐艦ヲ芙蓉ヨリ

一、講習課目
主トシテ運用長ノ職務遂行ニ必要ナル事項
二、講習期間
昭和四年二月十五日ヨリ十日間

夕顔ニ變更セリ

○特務艦洲崎行動豫定
地名 着發

横須賀	一月十九日	翌年一月六日
タラカン	二月二十三日	二十六日
ダバオ	二月二十六日	二十七日
山	二月二十三日	二十五日
徳	二月二十八日	三月二日
タラカン	三月十二日	十三日
セ	三月十五日	
横須賀		

○郵便物發送先

驅逐艦白雪丸
十二月二十日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
其ノ後ハ 吳

○特務艦洲崎宛
四年一月六日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
三月十二日迄ニ同 横須賀
其ノ後ハ 吳

○事務所撤去
驅逐艦白雪丸事務所ヲ横濱船渠株式會社内ニ設置
中ノ處本月十八日撤去ス

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○十二月十八日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩▲ 日進▲ 五十鈴▲ 加賀▲

金剛、鳳翔、磐手、春日、北上、長門、

滿州、呂山城、呂権名、呂衣笠、加古、

古鷹、青葉、

呂沖風、澤風、峯風、矢風、呂灘風、沙風、

島風、夕風、呂朝風、春風、松風、旗風、

呂梅、楠、呂榦、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂二三、呂呂二二、呂二一、

呂二二、呂五八、呂五七、呂五九、

呂伊一、伊一、伊三、呂伊二二、伊二一、

伊二三、伊二四

呂掃二、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢、鳴戸、

洲崎、妙高、

【横濱】

【浦賀】

【吳】

【扶桑】

【淀】

【天龍】

【淺間】

【韓崎】

【那智】

【大井】

【赤城】

【日向】

【神通】

【鬼怒】

【長鯨】

【大神】
【玉】
【別府】
【舞鶴】
【德山】
【阪戸】
【高崎】

【瀧】
【吾妻】
【多摩】

【吹雪】

【初雪】

【呂二五】

【佐世保】

【若宮】

【龍田】

【夕張】

【川内】

【駒橋】

【常磐】

【勝力】

【陸奥】

【由良】

【名取】

【長良】

呂東雲、薄雲、白雲、呂吳竹、若竹、早苗、
早蕨、呂萩、薄、藤、葛、蔓、呂夕顔、朝顔、
芙蓉、刈萱、呂海風、山風、楓、槭、
呂濱風、時津風、天津風、磯風、
呂一、呂二七、呂二六、呂二八、
呂一六、呂一四、呂一五、呂一八、
呂一七、呂一九、呂五六、呂五四、
呂五五、呂五三、呂五一、呂五二、呂五二、
呂伊五二、伊五一、呂伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八、
呂掃一〇、掃一一、掃一二、掃八、掃七、掃九、
(伊五六)、(伊五七)
(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)
(蒲五)

比叡
区太刀風、羽風、秋風、帆風、桑、区桐、
櫻、橘、櫟、区水無月、臯月、文月、長月、
区菊月、三月、望月、夕月、区梅、柿、
榆、栗、区葦、菱、董、区朝風、追風、
疾風、夕風、区如月、睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、区呂二四、呂二三、呂三、
呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、
区呂三〇、呂二九、呂三一、区呂六二、
呂六〇、呂六一、区呂六七、呂六六、
呂六五、伊六三

(浦波)
敷島▲襟裳▲知床、能登呂、鶴見

【宣昌】
重慶堅田
【廣東】江風
【航海中】

比良

早鞆
神威
隱戸
青島
浦風
佐多
木曾
嵯峨
神風
大湊

(十日横須賀發「ホノルル」)
(十日横須賀發「サンビドロ」)
(十三日吳發「タラカン」)
(十四日横須賀發「西戸崎」)
(十五日佐世保發「上海」)
(十五日「タラカン」發「セブ」)
(十六日横須賀發「青島」)

上海
区谷風、菊、葵
順区櫟、楓、椿
島
区檜、桃
京区檜、柳
南区鳥羽
漢区利根
沙区隅田
市区勢多

長崎
馬公
旅
青島
上
海
区矢矧、保津、伏見、安宅
区櫟、楓
室戸
区櫻、柳

区梨、竹、榧
区神風、野風、沼風、波風、大泊
区八雲、出雲
(十七日舞鶴發「鎮海」)
(十七日境發「鎮海」)
(十八日山宇發「吳」)

海軍公報 第五百八十五號

海軍大臣官房

昭和三年十二月十九日(水)

○通牒

官房第三三四八號ノ五

昭和三年十二月十九日

海軍次官

吳鎮守府
第一、第二艦隊參謀長殿

外國船「フランコニア」號内地不開港場寄港ノ件ニ關
シ本年十月九日官房第三三四八號ノ四ヲ以テ通牒致候
處今般左ノ通船長ヲ變更セル旨通知有之候

右通牒ス

記

舊船長 英國人 ウキリアム、ブロセル
新船長 同 イーティ、ブリッテン

○辭令

海軍大佐 廣瀬 彦太
海軍公報 第五百八十五號

海軍主計少佐 山口 道尹
總務部第三課勤務ヲ命ス(三十日海軍艦政本部)
海軍主計特務少尉 佐藤 退三
總務部第一課附ヲ命ス(廿日同)

兼第五部勤務ヲ命ス 海軍中佐 相馬 六郎
(各通) 海軍少佐 日下部鉄治郎
海軍造兵中佐 山田 幸五郎

海軍軍令部事務嘱託ヲ解ク(十二月海軍省)

一三三九

廣島高等師範學校教授 藤井 種太郎
海軍兵學校ニ於ケル教授嘱託ヲ解ク(廿日同)
故海軍機關特務少尉 花田 亀藏妻
花田 ミツヨ

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金八百五拾圓ヲ給與
ス

昭和三年海軍省告示第五號ニ依リ特ニ金壹千百五拾
圓ヲ賜フ(廿日同)

海軍主計少佐

山口 道尹

2151

兼第一部第二課勤務ヲ命ス(以上^{廿四同})

總務部第一課勤務ヲ命ス(十一月同)
海軍少佐 關野明

○雜款

○司令驅逐艦變更

第二十三驅逐隊司令ハ本月十五日司令驅逐艦ヲ菊月ヨリ望月ニ變更セリ

○第二十六驅逐隊(梅、栗、柿、榆)行動豫定

佐世保地名着馬 公十二月二十八日
佐世保地名着馬 公十二月二十五日
佐世保地名着馬 公十二月二十一日

○特務艦鳴戸行動豫定

横須賀地名着

横須賀地名着
タラカン四年一月二日
イロイロ四年一月四日
徳山十九日
横須賀山二十三日

ス	エ	ス	ベ	ス	ト	コ	レ	ラ	痘	瘡
患者	死	者	鼠	有	菌					
死	者									
患	者									
死	者									
患	者									
死	者									
患	者									
死	者									
患	者									
死	者									

○郵便物發送先
特務艦鳴戸宛

新任 海軍少將 松下 元三月五日著任
前任 海軍人事局長 藤田尙徳 三月五日退應
新任 海軍人事局長 海軍大佐 松崎伊織 三月三日著任
前任 海軍人事局長 海軍大佐 羽仁六郎 三月三日退應
新任 海軍航空本部技術部長 海軍少將 白井 國三月三日著任
前任 海軍航空本部技術部長 海軍中將 上田良武 三月三日退應
新任 教育部長 海軍大佐 小林省三郎 三月六日著任
前任 海軍航空本部長 海軍少將 白井 國三月六日退應
○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自三月二日至同月八日)

上	海	港	香	盤	ス	メ	コ	ツ	バ	孟	カル	ネ	蘭	ツチコリ	ロニン	ン	ン	タム	カツタム	バタム	貢	貢	ラム	ラ
			香	谷	ラ	ラ	リ	タ	ム	ハ	ハ	ガ	バタム	バタム	ム	ム	タム	タム	タム	タム	タム	タム	タム	タム
			港	谷	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
				盤	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
				ス	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
				ラ	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十
				バ	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十	二十
				ム	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十	二十	二十

廣東連
大連
四

摘要「マド拉斯」ハ報告未着

後備役海軍主計大佐正五位勳三等功五級中村尹男
本月十五日京都市上京區紫野今宮町一四自宅ニ於
テ卒去セリ

海軍中佐從五位勳三等難波正本月十日佐世保海軍
病院ニ於テ卒去セリ

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○十二月十九日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩▲ 日進▲ 五十鈴▲ 加賀▲

金剛、鳳翔、磐手、春日、北上、長門、

満州、口山城、口榛名、口衣笠、加古、

古鷹、青葉、

口冲風、澤風、峯風、矢風、口灘風、沙風、

島風、夕風、口朝風、春風、松風、旗風、

口梅、楠、口櫟、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

白雪、

波一、波二、波九、波二〇、呂一一、

呂一二、呂二三、呂二四、呂二〇、

呂二一、呂二二、呂五八、呂五七、呂五九、

口伊二、伊一、伊三、口伊二三、伊二一、

伊二三、伊二四、

口掃一、掃二、掃三、掃四、

呂掃二、掃一、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、鳴戸、

洲崎、

(妙高)

【浦賀】 (深雪)

【大湊】 (神風、野風、沿風、波風)

【吳】 霧島▲ 伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

赤城▲、日向、△神通、△鬼怒、△長鯨、

△八雲、出雲

口東雲、薄雲、白雲、口吳竹、若竹、早苗、
早蕨、口萩、薄藤、萬、口夕顔、芙蓉、
刈萱、朝顔、口海風、山風、楓、榎、
口濱風、時津風、天津風、磯風、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂一、呂二、呂二七、呂二六、呂二八、
呂一六、呂一四、呂一五、呂一八、
呂一七、呂一九、呂五六、呂五四、
呂五五、呂五三、呂五一、呂五二、
呂五二、伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、
伊五四、伊五八、
(伊五六)、(伊五七)

口掃一〇、掃一二、掃二二、掃八、掃七、掃九、
野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、
(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)、
(掃五)

【別府】 吹雪、
【舞鶴】 高崎、
【大玉】 (叢雲)、(掃六)
【神月】 (足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)
【大阪】 (伊五七)

【德山】 (伊五七)

【舞鶴】 吾妻▲ 多摩、蓬

【呂三五】 (掃五)

【佐世保】(初雪)

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、
勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、
比叡

燕 湖

烏羽
利根

太刀風、羽風、秋風、帆風、桑、桐、
櫻、橘、櫟、水無月、臘月、文月、長月、
望月、菊月、三日月、夕月、梅、柿、
榆、栗、葦、菱、董、朝風、追風、
疾風、夕風、如月、臘月、彌生、卯月

漢 口

樺、柳
閔田

昌 市

重慶

比良
堅田

沙 市

福 州

江風

長 昌

廣 東

宇治

呂二、呂三、呂二四、呂二三、呂三、
呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
呂三〇、呂二九、呂三二、呂六二、
呂六〇、呂六一、呂六七、呂六六、
呂六五、伊六三

航 海 中

早 鞄

神威 (十日横須賀發「ホノルル」)
隱戸 (十日横須賀發「サンビドロ」)

木曾 (十三日吳發「タラカン」)

(十六日橫須賀發「青島」)

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)

嵯峨

(十六日上海發「漢口」)

西 戸 崎

青 島

江風

馬 長 嵐
馬 公 嵐
島 嵐
海 嵐
海 嵐

櫻、楓、椿
櫻、楓、椿
櫻、楓、椿
櫻、楓、椿
櫻、楓、椿

【南 京】
桃 浦 風
浦 風
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)

海軍公報 第五百八十六號

昭和三年十二月二十日(木)

海軍大臣官房

○通牒

官房第一九一九號ノ一四

昭和三年十二月二十日

海軍省副官

關係諸官殿

御寫眞拜戴願出ノ件

天皇 皇后兩陛下 諸寫眞勅任待遇以上ノ海軍高等官中

希望者へ御下賜可相成ニ就テハ願出未濟者ニシテ拜戴

希望ノ向ハ左記様式ニ依リ願書二通調製海軍省へ御送

付相成度

右依命申進ス

追テ拜戴願出者ハ左記事項御了知置相成度

一、拜戴願出者ハ相當奉安設備ヲ有セラルル向ニ限ル

設備程度ニ關シテハ別段ノ規定ナキモ苟モ不敬ニ

涉ラザルハ勿論保安上遺漏ナキヲ要ス

軍務二第四四二號ノ二

海軍公報 第五百八十六號

昭和三年十二月二十日

一三四五

昭和年月日

(用紙美濃白紙)

職名(現役又ハ海軍在職者ニ限ル)

住所(非現役又ハ非在職者ニ限ル)

官位勳功爵氏

名印

天皇 皇后兩陛下 御寫眞拜戴仕度此段奉願候也
(終)

宮内大臣 一木喜徳郎殿

二、拜戴者ハ日常適當ノ場所ニ奉掲又ハ格納ノコト
三、額様ハ御下賜相成ラザルニ付必要ノ節ハ拜受者ニ
於テ調達ノコト

四、奉掲ノ場合ニハ御幕ヲ垂ル、モ差支ナキコト

五、拜受者又ハ其ノ遺族ニ於テ奉安其ノ他ノ都合上返
納ヲ望マラルル場合ニハ何時ニテモ海軍省經由宮
内省ニ返納シ奉リ得ルコト

昭和三年十二月二十日

海軍省軍務局長

各鎮守府、各要港部
第一、第二艦隊 參謀長殿
汽船「トロール」漁業二關スル件

汽船「トロール」漁業者共同漁業株式會社ヨリ汽船「トロール」漁業取締規則第六條ノ規定ニ基キ其ノ所有ニ係ル左記「トロール」汽船六隻ノ許可ニ付操業區域並ニ漁獲物陸揚港ノ變更許可出願ニ對シ今般夫々左ノ通變更許可ノ上許可證ヲ訂正交付セル旨農林省水產局長ヨリ通知有之候

右通牒ス

記

番號	船名	操業區域		漁獲物	陸揚港	年通牒番號	月日
		舊	新				
一三	明治丸	同	右	海東海及黃	那海東海及南支黃		
一二	第三漢丸	海東海及黃	那海東海及南支黃				
一〇六	釧路丸	同	右	長崎港、下關港及	長崎港、下關港及	正十一	九月三十日昭
九〇	鳴尾丸	同	右	長崎港、下關港及	長崎港、下關港及	十一	九月三十日昭

○辭令

(各通)

海軍中佐 近藤英次郎
海軍少佐 始關 寛
海軍主計少佐 菊地邦二郎
海軍教授 小林賢藏
海軍生徒採用試驗常置委員ヲ命ス

正十一	官房第三五八八號昭	官房第三五八八號昭	正十一	官房第三五八八號昭	正十一	官房第三五八八號昭	正十一	官房第三五八八號昭
官房第四	三日	官房第十二〇一號大						
十二月七								
年十二月七								
月十七號								
日昭								
和軍務二年十二月七日昭								
長崎港、下關港及								
博多港、及								
高長崎港、及								
和軍務二年十二月三十日昭								

(各通)

同 同 同 同 海軍機關中佐 海軍大尉
同 同 海軍軍醫少佐 海軍軍醫大佐
宇 中 青 豊 北 六 佐 峯 久 菅 船 長 菊 今 石 遠 山 新 松 吉 池 小 伊 有 土
田 本 木 田 金 川 藤 間 富 原 川 田 地 井 川 藤 田 島 原 見 島 藤 馬 井
祐 鶴 美 龍 新 三 民 主 佐 光 滬 澤 雄 信 信 齊 美
三 一 雄 實 之 吉 郎 保 鮮 平 三 芳 貢 雄 謙 澤 二 夫 博 一 人 志 雄 騞 高

同 同 同 同 海軍軍醫少佐 海軍大尉
同 同 海軍主計中佐 海軍軍醫大尉
金 田 杉 久 中 大 橫 黑 柴 黑 泰 春 矢 高 山 白 柴 嘉 松 福 田 山 小 挿 木
谷 中 野 岩 島 類 倉 木 田 木 山 掛 井 田 本 代 金 井 代 口
隆 軍 貞 金 幸 祐 誠 次 武 龍 盛 弘 義 六 秀 一 敏 直 信 良 敏 良 健

一 治 一 治 三 三 郎 一 三 秀 道 諒 雄 郎 三 次 精 夫 樹 曇 立 顯 治 一 次

○司令驅逐艦變更 第一驅逐隊司令ハ本月十二日司令驅逐艦ヲ神風ヨリ野 風ニ變更セリ	○雜款	○著任、退廳 新任 海軍軍需局長 海軍中將 清水得一 壬午年著任 前任 海軍軍需局長 海軍中將 池田岩三郎 壬午年退廳 新任 第一課課長 海軍大佐 山口長南 壬午年著任
海軍主計少佐 紺野 逸彌 同 海軍主計大尉 大川戸 猶吉 海軍教授 柏木 兼藏 同 海軍教授 非上 虎雄 同 海軍教授 田中 東洋男 同 海軍教授 橫田 則一 同 海軍教授 藤田 幹造 北澤 貞造 西村 達雄 岩松 五良 森 神本 緑郎 昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒 採用試驗臨時委員ヲ命ス(以上 ^{註明} 海軍省) 依願免本官(^{註明} 同)	海軍大佐 中村 虎猪 海軍技手 寿美井 鷹一 第一課勤務ヲ命ス(^{註明} 海軍省軍需局)	歐米各國出張 海軍少佐 上野 敬三 ○出發 驅逐艦初雪艦裝員事務所ヲ舞鶴要港部工作部内ニ設置 シ本月十七日ヨリ事務ヲ開始セリ ○正誤 本月十七日公報辭令欄中遞信書記官「高妻直通」ハ「高 妻直道」ノ誤

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定期要セズ

○十二月二十日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩（日進）、五十鈴（加賀）、
 金剛、鳳翔、碧手、春日、北上、長門、
 満州、白山城、口榛名、衣笠、加古、
 古鷹、青葉
 △沖風、澤風、峯風、矢風、△灘風、沙風、
 島風、夕風、△朝風、春風、松風、旗風、
 △梅、楠、△櫟、杉、柏、松、桂、楓、磯波、
 白雪
 波一、波二、波九、波一〇、呂一一、
 呂一二、呂一三、△呂二二、呂二〇、
 呂二一、△呂五八、呂五七、呂五九、
 △伊二、伊一、伊三、△伊二三、伊二一、
 伊二三、伊二四
 △掃二、掃一、掃三、掃四
 富士、松江、膠州、大和、尻矢、鳴戸、
 洲崎
 （妙高）
 【大浦】 賀（深雪）
 【大湊】 野風、神風、沼風、波風
 大泊
 【吳】 霧島（伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、
 【佐世保】 若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、
 （初雪）
 【舞鶴】 吾妻（多摩）
 【大阪】 阪（叢雲）、（掃六）
 神戸（足柄）、（伊六一）、（伊四）、（伊六二）
 玉（掃五）
 【伊五六】
 【伊五七】
 △伊五四、伊五八
 △掃一〇、掃一一、掃一二、掃八、掃七、掃九
 野島、劍崎、攝津、石廊、問宮、朝日、
 （伊五六）、（伊五七）
 △伊五九

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、
 赤城（日向）、
 △神通、
 △鬼怒、
 △長鯨、
 △八雲、出雲

勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、
比叡
区太刀風、羽風、秋風、帆風、桑、区桐、
櫻、橘、樺、区水無月、臯月、文月、長月、
区望月、菊月、三日月、夕月、区梅、柿、
榆、栗、葦、菱、葦、区朝風、追風、
疾風、夕風、区如月、睦月、彌生、卯月、
呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、
呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、
呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、
呂十九、呂二十、呂二十一、呂二十二、呂二十三、
呂二十四、呂二十五、呂二十六、呂二十七、
呂二十八、呂二十九、呂三十、呂三十一、呂三十二、
呂三十三、呂三十四、呂三十五、呂三十六、
呂三十七、呂三十八、呂三十九、呂四十、
呂四十一、呂四十二、呂四十三、呂四十四、
呂四十五、伊六三
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)
区西戸崎
青島
区長崎
(羽黒)
区馬公
谷風、菊、葵
区旅
海、区梨、竹、樺、櫻
区鎮
順、区櫻、樺、椿
区上
海、区矢矧、保津、伏見、安宅
利根
鳥羽

【航海中】
長沙市
長沙
桺、柳
閔田
宜昌
重慶
廣州
廣東
江風
【航行中】
早鞆
神威
隱戸
木曾
嵯峨
檜
室戸
佐多
高崎
(十日横須賀發、「ホノルル」へ)
(十日横須賀發、「サンビドロ」へ)
(十三日吳發、「タラカン」へ)
(十六日横須賀發、「青島」へ)
(十六日上海發、「漢口」へ)
(十八日南京發、「漢口」へ)
(十八日上海發、「佐世保」へ)
(十九日「セブ」發、「徳山」へ)
(十九日徳山發、「横須賀」へ)

海軍公報 第五百八十七號

昭和三年十二月二十一日(金)

海軍大臣官房

○通牒

官房第四二三七號

昭和三年十二月二十一日

海軍次官

(各通)

海軍中佐 田村直文
海軍機関少佐 時津三郎

兼第五部勤務ヲ命ス(註記 海軍艦政本部)

○雜款

○司令潛水艦變更

第四潛水隊司令ハ本月十七日司令潛水艦ヲ呂號第五十六潛水艦ヨリ呂號第五十五潛水艦ニ變更セリ

第二十六潛水隊司令ハ本月十七日司令潛水艦ヲ呂號第六十二潛水艦ヨリ呂號第六十潛水艦ニ變更セリ

第二十七潛水隊司令ハ本月十七日司令潛水艦ヲ呂號第六十七潛水艦ヨリ呂號第六十五潛水艦ニ變更セリ

○司令艇變更

第六掃海隊司令ハ本月十四日司令艇ヲ第十號掃海艇ヨリ第七號掃海艇ニ變更セリ

○郵便物發送先

佐世保海軍工廠附ヲ命ス(註記 海軍省)

海軍技手 馬郡 藤作

海軍公報 第五百八十七號

昭和三年十二月二十一日

二三五

第二十六驅逐隊（梅、栗、柿、榆）宛

三月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

其ノ後ハ 馬公

○退應 前任海軍省軍需局第一課長 海軍大佐 富岡愛次郎 三月三日退應

○試驗問題發送 第十期選修學生採用試驗問題本月十八日發送濟

（海軍兵學校）

昭和四年一月下旬施行豫定ノ第十期選修學生採用學術試驗問題 本月十九日全部發送濟ニ付未着ノ向ハ申出相成度

（海軍機關學校）

第三十六期高等科信號術練習生採用試驗問題本月十九日發送濟ニ付未着ノ向ハ至急御通知相成度

（橫須賀海兵團）

○正誤

本月二十日公報通牒欄官房第一九一九號ノ一四中「諸寫真」ハ「御寫真」ノ誤

○ 艦船所在

▲印ハ「ハ」ホノ
指定ヲ要セズ

○十二月二十一日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、蒲州、

口山城、口樺名、口衣笠、加古川、古應、

青葉、

口津風、澤風、峯風、矢風、口灘風、汐風、

島風、夕風、口朝風、春風、松風、旗風、

口梅、楠、口櫟、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、

呂一二、呂一三、呂二三、呂二〇、

呂二一、呂二二、呂五八、呂五七、呂五九、

呂一六、呂一七、呂一九、呂五五、呂五六、

呂五四、呂五三、呂五一、呂五二、

呂五二、伊五一、呂五、呂一八、

呂一七、呂一九、呂五五、伊五三、

伊五四、伊五八、

伊五七、伊五六、伊五七、

伊二三、伊二四、伊二三、伊二二、

八雲、出雲、
東雲、薄雲、白雲、吳竹、若竹、早苗、
早蕨、萩、薄、藤、葛、夕顏、芙蓉、
刈萱、朝顏、海風、山風、柏、柏、

濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂一、呂二七、呂二六、呂二八、

呂一六、呂一四、呂一五、呂一八、

呂一七、呂一九、呂五五、呂五六、

呂五四、呂五三、呂五一、呂五二、

呂五二、伊五一、伊五、伊五三、

伊五四、伊五八、

伊五七、掃二二、掃二一、掃一〇、掃八、掃九、

伊五六、伊五七、

野鳥、劍崎、攝津、石龜、間宮、朝日、

（伊五六）（伊五七）、

阪（叢雲）、（掃六）、

日（足柄）、（伊六一）、（伊四）、（伊六二）、

（伊五）、（掃五）、

吾妻、多摩、

蓼、蓮、蓬、

呂二五、

（初雪）、

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

勝力、陸奥、由良、名取、長良、退鶴、

比叡、

赤城、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

日向、神通、鬼怒、長鯨、

区太刀風、帆風、桑、区桐、櫻、橘、櫟、
区水無月、臯月、文月、長月、区望月、
区菊月、三日月、夕月、区梅、柿、榆、栗、
区葦、菱、董、区朝風、追風、疾風、夕風、
区如月、陸月、彌生、卯月

呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、
区呂三〇、呂三九、呂三二、区呂六〇、
呂六二、呂六一、区呂六五、呂六七、
呂六六、伊六三

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見

(浦波)

長崎(羽黒)

馬公、区谷風、菊、葵

漢口、利根、嵯峨

鎮海、梨、竹、櫓、榧

旅順、櫻、楓、椿

島對馬、木曾

海上、矢矧、保津、安宅

南京、桃、
蕪湖、烏羽
漢口、利根、嵯峨
長沙、隅田、
市勢多

【航海中】
宜昌、比良
重慶、堅田
廣州、江風
東京、宇治

早朝

(十日横須賀發、「ホノルル」(ハ))

神威

(十日横須賀發、「サンビドロ」(ハ))

隱戸

(十三日吳發、「タラカン」(ハ))

佐多

(十九日「セブ」發、「徳山」(ハ))

高崎

(十九日徳山發、「横須賀」(ハ))

伏見

(二十日上海發、「鎮江」(ハ))

北上

(三十日横須賀發、「吳」(ハ))

秋風、羽風(二十日佐世保發、「大阪」(ハ))

室戶(二十日佐世保發、「吳」(ハ))

青島(二十日西戸崎發、「佐世保」(ハ))

鳴戸(二十日横須賀發、「タラカン」(ハ))

白雪(二十一日横須賀發、「大阪」(ハ))

海軍公報 第五百八十八號

昭和三年十二月二十二日(土)
海軍大臣官房

○雜款

○試驗問題發送

左記本校練習生採用試驗問題本月二十日發送濟ニ付未

着ノ向ハ至急御通知相成度

一、第四十七期普通科機關術練習生

二、第四十八期普通科電機術練習生

(海軍工機學校)

2166

○ 艦船所在

△印ハ「ハセノ」
指定ヲ要セズ

○十二月二十一日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、満州、

呑山城、呑木名、衣笠、加古、古麿、

青葉

呑冲風、澤風、峯風、矢風、呑灘風、汐風、

島風、夕風、呑朝風、春風、松風、旗風、

呑梅、楠、呑櫟、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呑一一、

呑一二、呑二三、呑呑二三、呑呑二〇、

呑呑二、呑呑五八、呑呑五七、呑呑五九、

呑伊二、伊一、伊三、呑伊二三、伊二一、

伊二三、伊二四、

呑掃二、掃一、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、

高崎、

【浦賀】 (深雪)

【大湊】 (野風、沼風、波風、神風)

【妙高】 大泊

【吳】 霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

海軍公報 第五百八十八號 昭和三年十二月二十一日

【大阪】 呑秋風、羽風
(叢雲)、(掃六)
【神戸】 (足柄)、(伊六二)、(伊四)、(伊六二)
【舞鶴】 普妻、多摩
呑蓼、蓮、蓬
(初雪)
呑呑二五

【佐世保】若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、
勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、
比叡

太刀風、帆風、桑、桐、櫻、橘、櫟、
水無月、皐月、文月、長月、望月、
菊月、三日月、夕月、梅、柿、榆、栗、
草、葦、葦、朝風、追風、疾風、夕風、
如月、睦月、彌生、卯月

呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
呂三〇、呂二九、呂三二、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三

敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)

長崎、羽黒、
雄、谷風、
旅、鎮、高馬、
燕、南、京、湖、
桃、鳥、物

【漢口】利根、嵯峨
檜、櫻、柳

【長沙】隔田、
勢多

【宜昌】比良

【廣東】堅田、
宇治

【航海中】早鞆
(十日横須賀發「ボノルル」)
神威
(十日横須賀發「サンビドロ」)
隱戸
(十三日吳發「タラカン」)
佐多
(十九日セブ發「徳山」)

北上
(二十日横須賀發「吳」)
鳴戸
(二十日横須賀發「タラカン」)
白雪
(二十一日横須賀發「大阪」)

浦風
(二十一日上海發「鎮江」)
江風
(二十一日馬尾發「馬公」)
青島
(二十一日佐世保發「吳」)

海軍公報 第五百八十九號

昭和三年十二月二十四日(月)

海軍大臣官房

第五百八十九號

右通牒ス
昭和三年十二月二十四日

海軍省經理局長

○令達

官房第四三五三號

昭和三年十二月二十四日

海軍大臣

在京各廳長殿

○歲末御祝詞ノ件

判任官同待遇ニシテ位勳ヲ有セザル者ノ歲末御祝詞ハ

各廳ニ於テ相受ケ其ノ旨報告スベシ

右通達ス

○通牒

經豫第六二九號
昭和三年度歲出科目支那事件費補足(款)、同(項)、一
時賜金(目)、解疏中「勅令第五十七號」ノ下ニ「及昭
和三年海軍省告示第五號」ヲ加ヘラル

(各通)

海軍軍醫中佐 橋木 健次
海軍軍醫少佐 泰山 弘道

同

柴田 龍三

海軍軍醫大尉 松岡 純一

海軍軍醫學生藥劑學生主計學生及海軍造船學生造機
學生造兵學生同候補者並生徒志願者身體檢查委員ヲ
命ス(第ニ海軍省)

○雜款

○總代

海軍公報 第五百八十九號 昭和三年十二月二十四日

一三五九

來三十一日大祓ノ儀行ハセラレ候ニ付勅、奏、判任官
總代トシテ同日午後一時四十分賢所參集所へ參集スベ
キ旨左記諸官へ通達セラレタリ

勅任官總代 海軍主計少將 刑部 齊
奏任官總代 海軍大佐 服部 正計
判任官總代 海軍屬住山長平

○旗艦變更

第二遣外艦隊司令官ハ本月二十一日旗艦ヲ對馬ヨリ木
曾ニ變更セリ

○司令驅逐艦指定

第十三驅逐隊司令ハ本月十七日司令驅逐艦ヲ若竹ニ指
定セリ

○司令驅逐艦變更

第四驅逐隊司令ハ本月十九日司令驅逐艦ヲ太刀風ヨリ
秋風ニ變更セリ

第二十五驅逐隊司令ハ本月十七日司令驅逐艦ヲ梨ヨリ
榧ニ變更セリ

○驅逐艦白雪行動豫定

地名着
横須賀

大 月 二 十 二 日
吳 月 二 十 六 日
阪 月 二 十 五 日
發

○着任
新任 海軍省教育局長 海軍少將 大澤直太郎 壬月三十日着任
○改姓
海軍機關中尉東虎一ハ西山ト改姓ノ旨本月一日、海軍
機關大尉四本滿ハ高田ト改姓ノ旨同十二日孰ニ届出
データ、

退役海軍造兵少將從四位勳二等功三級兒玉利賢本
月二十一日卒去、本二十四日午後二時橫須賀市中
里二二二自宅ニ於テ神式ニ依リ葬儀執行

○ 船 所 在

指 定 フ ィ ャ ル ズ

○十二月二十四日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、滿州、

口山城、口櫟名、口衣笠、加古、古鷹、

口沖風、澤風、峯風、矢風、口灘風、沙風、

島風、夕風、口朝風、春風、松風、旗風、

口楠、梅、口櫛、杉、柏、松、桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波二〇、呂一一、

呂一二、呂一三、口呂三三、呂二〇、

呂二二、呂五八、呂五七、呂五九、

口伊二、伊一、伊三、口伊三三、伊二一、

伊二三、伊二四、

口掃二、掃一、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、

(妙高)、高崎、

【浦賀】 (深雪)、大泊、

【大湊】 野風、沿風、波風、神風、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

【吳】 穗島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、

【佐世保】 (初雪)、若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

赤城、日向、△神通、△鬼怒、△長鯨

口東雲、薄雲、白雲、口若竹、吳竹、早苗、

早蕨、口萩、薄、藤、萬、口夕顏、芙蓉、

刈萱、朝顏、口海風、山風、楓、榎、

口濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、呂二七、呂二六、呂二八、

呂一六、呂一四、呂一五、口呂一八、

呂一七、呂一九、口呂五五、呂五四、

呂五六、口呂五三、呂五一、呂五二、

口伊五二、伊五一、口伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八、

口掃七、掃一二、掃一、掃一〇、掃八、掃九、

野島、劍埼、攝津、石廊、問宮、朝日、

室戶、青島、

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】

白雪、(叢雲)、(掃六)

【神戸】 (足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】 (掃五)

【舞鶴】 吾妻、多摩

口蓼、蓮、蓬

呂二五

勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、
比叡
太刀風、帆風、桑、桐、櫻、橘、櫟、樟、
水無月、臯月、文月、長月、望月、
區菊月、三日月、夕月、梅、柿、榆、栗、
草、薑、蕙、朝風、追風、疾風、夕風、
如月、睦月、彌生、卯月
呂二、呂三一、呂四、呂三三、呂三、
呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
呂三〇、呂三九、呂三三、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)
早柄
神威
佐多
鳴戸
北上
区
櫻、楓、椿
浦風
八雲、出雲
秋風、羽風
馬
漢
燕
南
京
湖
桃
島
利根
口
谷風、江風、菊、葵
櫛、梨、櫻、竹
木曾、對馬
島
榎、櫻、柳
田
伏見
海
沙
長
崎
(羽黒)
公
鎮
江
島
木曾
島
大
島
弓
利根
口
谷風、江風、菊、葵
櫛、梨、櫻、竹
木曾、對馬
島
榎、櫻、柳
田
伏見
海
沙
長
崎
(羽黒)
公
谷風、江風、菊、葵
櫛、梨、櫻、竹
木曾、對馬
島
榎、櫻、柳
田
伏見
海
沙

沙市
昌
比良
重慶
堅田
廣東
〔タラカン〕
隱戶
宇治

〔航海中〕

早柄
(十日横須賀發、「ホノルル」(一))
神威
(十日横須賀發、「サンピドロ」(一))
佐多
(十九日セブ發「徳山」(一))
鳴戸
(二十日横須賀發、「タラカン」(一))
北上
(二十三日吳發「馬公」(一))
区
櫻、楓、椿
(二十三日旅順發「青島」(一))
浦風
(二十三日鎮江發「遼江」(一))
八雲、出雲
(二十四日吳發「佐世保」(一))
秋風、羽風
(二十四日大阪發「横須賀」(一))

海軍公報號外

昭和三年十二月二十四日(月)
海軍大臣官房

○令
達

官房第一二三四號ノ四

海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和三年十二月二十四日

海軍大臣

一 地金、鑛石類第六項ヲ削ル

東馬三郎 大垣市室村町一六八

業所 大垣電氣冶金
大垣市室村町一六八

ヲ加フ

二 地金、鑛石類第一項、同第二項、同第一三項、同第二四項、同第一五項、同第一九項及同第二二項

中「高田鐵業株式會社」ノ行ヲ削ル

二 金屬材料類第一七項中生產製造者ヲ

株式會社日本製鋼所

東京市日本橋區本町二丁目
(三井三號館内)

室蘭工場
室蘭市茶津町四

海軍公報

號外

株式會社神戸製鋼所	神戸市脇濱町
株式會社住友製鋼所	大阪市此花區島屋町二四九
株式會社大島製鋼所	東京府南葛飾郡大島町四丁目一
川崎車輛株式會社	神戸市和田山通一丁目六

ニ改ム

二 金屬材料類第一八項中「川那部堆塗製鋼所」ヲ「昭和特殊鋼合資會社」ニ改ム

三 機械、器具類第二項及同第三項中

株式會社神戸製鋼所

神戸市脇濱町

ヲ加フ

三 機械、器具類第二三項中「國藤廉太」ノ行ヲ削リ

合名會社國藤鐵工所

東京府荏原郡大崎町大字居木橋

東京市芝區三田四國町二〇

三 機械、器具類第二八項ノ次へ

「オレオ」緩衝

萱場四郎

東京市芝區西應寺町四三

萱場製作

東京市芝區西應寺町四三

ヲ加フ

四 電氣機械、器具、材料類第一八項中生產製造者ヲ

高砂工業株式會社 東京府荏原郡大崎町字下大崎三
日本電業株式會社 東京府北豊島郡高田町大字高田

屋井乾電池合資會社 東京市神田區錦町一丁目二
岡田梯藏 東京府荏原郡品川町大字南品川

湯淺蓄電池製造株式會社 宿一五六一
大阪府三島郡高槻町

川崎市字下並木三〇
東京府荏原郡品川町大字南品川

宿一五六一
大阪府三島郡高槻町

社改ム

四 電氣機械、器具、材料類第二三項、同第二三項及同第二五項中

株式會社メトロ電球製作所

東京府豊多摩郡濱谷町向山六〇

ヲ加フ

四 電氣機械、器具、材料類第二六項中「東京製線株式會社」ノ行ヲ削ル

五 計器、通信器類 第一項ノ一三中「日本光機工業株式會社」ノ行ヲ削リ

倉本憲一

東京府荏原郡蒲田町大字蒲田新宿一六二二

倉本研究所

東京府荏原郡蒲田町大字蒲田新宿一六二二

ヲ加フ

六 鎌鎖「ローブ」類 第三項中「東亞製綱株式會社」ノ行ヲ削ル
八 煉瓦、セメント、土砂類 第一項生産製造者ヲ

品川白煉瓦株式會社 東京市麴町區永樂町一丁目一

岡山縣和氣郡伊部町

三井鐵山株式會社 東京市日本橋區駿河町一

三池製煉所

福岡縣大牟田市淺牟田町三ノ一

黒崎窯業株式會社 八幡市大字藤田五三五

八幡市大字藤田五三五

ニ改ム

八 煉瓦、セメント、土砂類 第二項、同第三項及同第六項中「品川白煉瓦株式會社」ノ所在地ヲ「東京市

麹町區永樂町一丁目一」ニ改メ、同工場所在地ニ「岡山縣和氣郡伊部町」ヲ加フ

八 煉瓦、セメント、土砂類第四項及同第五項中「品川白煉瓦株式會社」ノ所在地ヲ「東京市麴町區永樂町一丁目一」ニ改メ、同工場所在地ニ「福島縣石城郡湯本町」ヲ加フ

一二 油脂蠟類 第二三項中生産製造者ヲ

攝津製油株式會社	大阪市此花區安井町一六	分 工 場	大阪市此花區安井町一六
吉原定次郎	大阪市東區大川町一〇一		堺市吾妻橋通三丁目一九

日華製油株式會社	福岡縣若松市濱ノ町開七三	若松工場	福岡縣若松市濱ノ町開七三
日清製油株式會社	東京市京橋區塩町二四	横濱工場	横濱市千若町一丁目三
ニ改ム			
一二 油脂蠟類 第一五項中生產製造者ヲ			
ライジングサン石油株式會社	神戶市海岸通五 (大阪商船ビルディング内)	大阪市東成區中濱町四二八	
株式會社黒石商店	東京市麴町區麴町三丁目一九	東京市麴町區麴町三丁目一九	
内山合資會社	京都府與謝郡宮津町字波路一五	京都府與謝郡宮津町字波路一五	
合資會社日本蠟燭製造	神戸市大道通二丁目	神戸市大道通一丁目	
合同グリセリン株式會社	東京市麹町區永樂町二丁目七 (興業ビルディング内)	王子工場	東京府北豐島郡王子町大字豊島
山音合名會社	廣島市堺町一丁目二〇	仙工場	大阪市西淀川區仙町三四五
ニ改ム			
一二 油脂、蠟類 第一五項ノ二中「山音合名會社」ノ工場所在地ヲ「廣島市堺町一丁目二〇」ニ改ム			
一七 雜品類 第一項及同第一ノ二中「那須敏之」ヲ「株式會社那須アルミニユーム製造所」ニ改ム			
一七 雜品類 第一項ノ二中			

2177

株式會社大阪アルミニウム
製作所

大阪市浪速區櫻川三丁目一三六

大阪市浪速區櫻川三丁目一三六

ヲ加フ

二〇 調帶類 第一項及同第二項中「木多式調帶製作所」ヲ「木多式調帶製造所」ニ改ム

2178

海軍公報號外 海軍大臣官房

昭和三年十二月二十四日(月)

官房第四二五四號
昭和三年十二月二十四日 在京 諸官殿 新年式等ニ關スル件

今般官内省告示第三十五號ヲ以テ昭和四年新年式發布セラレ候處在京諸官ハ新年式共ノ他ニ關シ別表儀式一覽表ニ依ル儀ト御承知相成度
右依命申進ス

(別表)

昭和三年歳末儀式一覽表

官位 勳別	昭和三年歲末儀式一覽表	
	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	位勳無
大任勳位		
一等官		
侯爵		
二等官		
士爵	從二位	
三等官	從三位	
子爵	至四位	
男爵	至五位	
功一級	至六位	
功二級	至七位	
功三級	至八位	
功四級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功五級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功六級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功七級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功八級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功九級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
功十級	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
親任官待遇	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
勤任官待遇	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
公爵	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	
爵	正七位、功六等 級勳七等以下 有勳者又	

昭和四年 年月日 月二十九日 午前八時 内 里三日内	一月一日 (火) 午前九時 内 十時	一二日(水) (火) 午前九時 内 十時	三日(木) (水) 午前九時 内 十時	四日(金) 午前九時 内 十時	五日(土) 午前九時 内 十時
（備考） 一、木表ノ外一月一日、二日ク内、高松宮、伏見宮、伏見若宮、山階宮、久邇宮御邸ニ參賀相成方可然					
御服 装	水交社社員ハ午前十一時三十分水交社へ集合年始會	元始祭	夫夫人同伴	賢所參拜	新年會 乙班ヲ被爲着
御郎	高松宮　芝園萬輪西臺町	午前九時各勤務廳へ出頭	午後零時ヨリ同一時迄	拜賀	拜賀
伏見若宮　一麴町區紀尾井町 山階宮　麹町區富士見町 久邇宮　下澁谷豊島御料地内	但シ判任文官以下ヲ適宜	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝
正裝大禮服著用ノ場合ニ於ケル夫人ノ服ハ「マント、ド・グル」或ハ「袴袴（禮服）著用ノコト但シ參賀ノ向ハ中禮服又ハ袴袴（拜賀ノ向ニシテ青山東御所ニ參賀スル者ハ其ノ儘ノ服裝ニテ差支ナシ）	但シ判任文官以下ヲ適宜	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝
四、賢所參拜ハ官等ニ應シ指定ノ時間内ニ參入ノコト	但シ判任文官以下ヲ適宜	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝
五、御用始當日本省構内各局部ニ於テ各員年始回禮ノ煩ヲ避タル爲午前九時十分迄ニ高等官ハ第一會議室 六、判任官以下ハ玄關大廣間ニ參集シ年始ノ禮ヲ交換シ又判任官ハ前記高等官會議室ヨリ退出ノ途大廣間通過ノ際挨拶ヲ爲ス	但シ判任文官以下ヲ適宜	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝	文官 通常禮裝	武官 通常禮裝

二、歲末御祝詞言上ノ爲參内ノ文官ニシテ御門鑑所持ナキ向ハ官等位勳ヲ記載シタル名刺持參ノコト正裝大禮服著用ノ場合ニ於ケル夫人ノ服ハ「マント、ド・グル」或ハ「袴袴（禮服）著用ノコト但シ參賀ノ向ハ中禮服又ハ袴袴（拜賀ノ向ニシテ青山東御所ニ參賀スル者ハ其ノ儘ノ服裝ニテ差支ナシ）

三、正裝大禮服著用ノ場合ニ於ケル夫人ノ服ハ「マント、ド・グル」或ハ「袴袴（禮服）著用ノコト但シ參賀ノ向ハ中禮服又ハ袴袴（拜賀ノ向ニシテ青山東御所ニ參賀スル者ハ其ノ儘ノ服裝ニテ差支ナシ）

四、賢所參拜ハ官等ニ應シ指定ノ時間内ニ參入ノコト

五、御用始當日本省構内各局部ニ於テ各員年始回禮ノ煩ヲ避タル爲午前九時十分迄ニ高等官ハ第一會議室
六、判任官以下ハ玄關大廣間ニ參集シ年始ノ禮ヲ交換シ又判任官ハ前記高等官會議室ヨリ退出ノ途大廣間通過ノ際挨拶ヲ爲ス

海軍公報 第五百九十九號

昭和三年十二月二十六日(水)

海軍大臣官房

○雜款

○司令驅逐艦變更

第六驅逐隊司令ハ本月十七日司令驅逐艦ヲ梅ヨリ楠ニ
變更セリ

○司令潛水艦變更

第十五潛水隊司令ハ本月二十四日司令潛水艦ヲ呂號第
十六潛水艦ヨリ呂號第十四潛水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

鳳山海軍無線電信所宛

四年一月一日以後到達見込ノモノハ

臺灣高雄市三塊厝

○試驗問題發送

第十三期測的術練習生採用試驗問題(試驗期日昭和四
年一月二十二日)ハ本月二十二日發送濟

(海軍砲術學校)

第十五期飛行練習生及第十七期普通科航空工術練習生

海軍公報 第五百九十九號 昭和三年十二月二十六日

採用試驗問題本月二十六日發送濟
未到達ノ向ハ御通報相成度

試驗期日 飛行練習生ハ一月二十一日

普通科航空工術練習生ハ一月二十九日
(霞ヶ浦海軍航空隊)

○改姓

海軍大尉松友頼義ハ友近ト改姓ノ旨本月十九日届出デ
タリ

退役海軍中將正四位勳二等功三級小倉鉄一郎本月
二十三日麻布區三軒屋町三八自宅ニ於テ卒去、本
二十六日前十一時ヨリ十二時迄麻布區富士見町
光林寺ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○ 船 所 在

指印ハ「ハカ」ズ

○十二月二十六日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、蒲州、

口山城、日標名、衣笠、加古、古鷹、

青葉、

江風、澤風、峯風、矢風、江灘風、沙風、

島風、夕風、秋風、羽風、朝風、春風、

松風、旗風、江楠、梅、江楠、杉、柏、松、

桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波一〇、呂十一、

呂一二、呂二三、呂二二、呂二〇、

呂三一、呂五八、呂五七、呂五九、

呂伊二、伊一、伊三、伊伊二二、伊二、

伊二三、伊二四、

江掃二、江掃一、江掃三、江掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、

高崎、

(妙高)

【浦賀】 (深雪)

【吳】 霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

大泊、

江瀬、江野風、沿風、波風、神風、

若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

佐世保、

(初雪)

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、赤城、日向、神通、鬼怒、長鯨、

東雲、薄雲、白雲、若竹、吳竹、早苗、早蕨、萩、薄、藤、萬、夕顏、芙蓉、

刈萱、朝顏、海風、山風、楓、根、

江濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、呂二七、呂二六、呂二八、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、

呂一七、呂一九、呂五五、呂五四、

呂五六、呂五三、呂五一、呂五二、

呂伊五二、伊五一、伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八、

江掃七、江掃二、江掃一、江掃一〇、江掃八、江掃九、

野島、劍崎、攝津、石廊、問宮、朝日、

室戶、

(伊五六)、(伊五七)

【大阪】 (飛雲)、(掃六)

【神戸】 (足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【舞鶴】 (掃五)

【玉】 (伊妻)、多摩、

江蓼、遠、蓬、

呂二五、

勝力、陸奥、由良、名取、長良、迅鯨、
比叡、八雲、出雲、太刀風、帆風、桑、
桐、櫻、橘、櫟、櫛、
水無月、皇月、文月、長月、望月、
菊月、三月、夕月、葦、菱、董、
朝風、追風、疾風、夕風、如月、睦月、
彌生、卯月

呂一、呂三、呂四、呂三、呂三、
呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
呂三〇、呂二九、呂三二、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三

(浦波) 敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見

(長崎)

(羽黒) 梶、梨、榎、竹

(木曾、對馬)

(桃、伏見)

(上) 鳴門、北上

(青島)

(木曾、對馬)

(桃、伏見)

(南) 漢口

(鳥羽)

(利根、嵯峨)

(隅田)

(檜、楓、椿)

(江、海)

(矢矧、保津、安宅)

(長沙)

(漢口)

(南京)

(鎮江)

(上海)

(蘇州)

(杭州)

(長沙)

【航海中】

(神威) (十日横須賀發—「サンビドロ」ヘ)

(佐多) (十九日「セブ」發—德山ヘ)

(鳴門) (三十日横須賀發—「タラカン」ヘ)

(北上) (二十三日吳發—馬公ヘ)

(青島) (二十四日吳發—横須賀ヘ)

(白雲) (二十五日大阪發—吳ヘ)

(梅、柿、榆、栗) (二十五日佐世保發—馬公ヘ)

(谷風、江風、菊、葵) (二十五日馬公發—吳ヘ)

(浦風) (二十六日荻港發—鎮江ヘ)

海軍公報

第五百九十一號

昭和三年十二月二十七日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第四二八七號

左記ニ依リ昭和四年十二月（海軍軍醫學校高等科學生ハ六月）各種學生ヲ採用ス

右告達ス

昭和三年十二月二十七日

海軍大臣

一、海軍大學校甲種學生

イ、入學試験期日 昭和四年五月上旬

ロ、選拔表到達期日 昭和四年三月十五日

ハ、候補者

(1) 海上勤務計算最終期日

昭和四年三月三十日

(2) 海軍大尉ニ任ゼラレタル後ノ経過年數計算最終期日

昭和四年三月三十一日

海軍公報 第五百九十一號 昭和三年十二月二十七日

(3) 年齢計算期日 昭和四年三月三十一日
(4) 選拔ノ際學生タラザル者

附記

海軍大學校規則第十六條但書ニ依リ獨、佛語和譯ノ受驗希望者アルトキハ選拔表ニ之ヲ明記ス

ベシ

二、海軍砲術學校高等科學生、海軍水雷學校高等科學生、運用術練習艦航海學生

イ、考試期日 昭和四年五月上旬

ロ、考試規格

(1) 雜問

初級將校トシテ心得ベキ實務上ノ事項

(2) 普通學

英(獨)(佛)文和譯(辭書ヲ用フルコトヲ得)

ハ、候補者名簿到達期日 昭和四年三月十五日

ニ、候補者

(1) 海上勤務計算最終期日

昭和四年三月三十日

(2) 海軍大尉ニ任ゼラレタル後ノ経過年數計算最終期日

昭和四年三月三十一日

(1) 大正十二年十二月一日ヨリ大正十五年十二月一日迄ノ間ニ於テ海軍中尉ニ任ゼラレタル者

(2) 選拔ノ際學生タラザル者

(3) 同時ニ海軍大學校甲種學生候補者トシテ選拔セザル者

(4) 附記

一、獨又ハ佛文和譯ノ受験希望者ニ在リテハ候補名簿中欄外ニ其ノ旨明記スベシ

二、一人ニシテ同時ニ二科目以上志望スル場合ニハ候補名簿ハ第一志望ノ一科目ニ就テノミ調製シ

三、第二、第三志望ハ同名簿志望特科欄ニ記註スルセノトス

三、海軍大學校機關學生

イ、入學試験期日 昭和四年五月上旬

ロ、選拔表到達期日 昭和四年三月十五日

ハ、候補者

(1) 大正十四年十二月一日以後海軍機關大尉ニ任ゼラレタル者

(2) 大正十四年及大正十五年ニ於テ海軍機關中尉ニ任ゼラレタル者

(3) 年齢計算期日 昭和四年三月三十一日

(4) 選拔ノ際學生タラザル者

(1) 大正十二年十二月一日ヨリ大正十三年十二月一日迄ノ間ニ於テ海軍軍醫大尉ニ任ゼラレタル者

(2) 年齢計算期日 昭和四年三月三十一日

(3) 選拔ノ際學生タラザル者

五、海軍經理學校高等科學生

イ、考試期日 昭和四年五月中旬

ロ、候補者

(1) 法律 法律 私法課題 法律ニ關スル推理力ヲ試ムベキコトヲ得ズ

(2) 經濟及財政 經濟及財政ニ關スル推理力ヲ試ムベキ課題 參考書ヲ用フルコトヲ得ズ

(3) 英文和譯 海軍經理學校生徒教程卒業程度ノ課題 論書ヲ用フルコトヲ得

一、醫學		二、軍醫科士官		三、藥劑科士官		四、備 考	
一、醫學	二、軍醫科士官トシ テ心得ベキ實務	一、藥劑科士官トシ テ心得ベキ實務	二、軍醫科士官トシ スル事項	一、藥劑科士官トシ スル事項	二、軍醫科士官トシ スル事項	一、備 考	二、候補者
イ、考 試 期 日	昭和四年六月上旬	イ、考 試 期 日	昭和四年三月三十一日	イ、考 試 期 日	昭和四年三月三十一日	イ、志願書到達期日	昭和四年三月十五日
ロ、考 試 規 格	参考書ヲ用フ コトヲ得	参考書ヲ用フ ルコト得ズ	参考書ヲ用フ ルコト得ズ	参考書ヲ用フ ルコト得ズ	参考書ヲ用フ ルコト得ズ	参考書ヲ用フ ルコト得ズ	参考書ヲ用フ ルコト得ズ
ハ、選拔表到達期日	昭和四年三月十五日	ハ、選拔表到達期日	昭和四年三月十五日	ハ、選拔表到達期日	昭和四年三月十五日	ハ、志願書到達期日	昭和四年三月十五日
ニ、候補者	候補者	候補者	候補者	候補者	候補者	候補者	候補者
（4）作業問題	會計經理ノ實務ニ關スル作業課題	（1）海軍主計大尉ニ任ゼラレタル後ノ經過年數計	（2）年齡計算期日	（3）選拔ノ際學生タラザル者	（4）海軍主計少佐又ハ主計大尉	（1）海軍經理學校選科學生（工廠經理、勞働問題又ハ軍需品經理ヲ專修セシムベキ者）	（2）海軍大學校選科學生（工廠經理、勞働問題又ハ軍需品經理ヲ專修セシムベキ者）
参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得	参考書ヲ用フルコトヲ得
八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生	八、海軍大學校選科學生
（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）	（1）數 學（初等微積分學及平面解析幾何學）
（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）	（2）英文和譯（和文英譯）
ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）	ハ、佛文和譯（和文佛譯）

海軍公報 第五百九十一號 昭和三年十二月二十七日

一三六九

ハ、志願書到達期日 昭和四年一月三十一日

ニ、候補者

(1) 大正十五年十二月以後任官ノ兵科及機關科大尉又ハ大正十五年十二月任官ノ兵科及機關科大

中尉ニシテ左記科目ヲ專修スベキ者

兵器學（砲熐兵器）

兵科

同（魚雷兵器）

同

同（機雷掃海）

同

化學兵器

同

物理學（彈道爆彈）

同

無線兵器

同

航空學（機體）

兵科、機關科

(2) 年齡計算期日 昭和四年三月三十一日

海軍大學校其ノ他ニテ修學セシムベキ者

イ、考試ナシ

尸、志願書到達期日 昭和四年一月三十一日

教育學

同

船用機關

機關科

○ 辞令

口、志願書到達期日 昭和四年一月三十一日 勞務 東京外國語學校ニ委託修學セシムベキ者 兵科、機關科

英語

獨語

支語

露語

兵科

兵科、機關科、主計科

兵科、機關科、主計科

○昭和三年十二月二十日

小林進

任海軍技手
給七級俸

○昭和三年十二月二十六日

佐々木義人

任海軍技手
給六級俸

横須賀海軍病院歯科治療嘱託ヲ解ク(註請海軍省)

横澤國雄

練習艦隊歯科治療嘱託ヲ解キ横須賀海軍病院歯科治

療ヲ嘱託ス

但報酬月額百九拾四ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

(註請同)

海軍技手 小林進

海軍燃料廠附ヲ命ス(註請同)

佐々木義人

廣海軍工廠附ヲ命ス(註請同)

第一遣外艦隊司令部附主計科士官
海軍主計中佐 加納金三郎

海軍公報 第五百九十一號 昭和三年十二月二十七日

一三七二

第一遣外艦隊經費主任出納官吏ヲ命ス

海軍主計少佐 吉川漁夫

第一遣外艦隊經費主任出納官吏ヲ免ス(以上註請海軍省經理局支出官)

○雜款

○郵便物閉塞交換開始(註請事務官) 今般軍艦木曾ト門司郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ

(海軍省副官)

○電話番號變更
侍從武官海軍少將今村信次郎(荏原郡入新井町新井宿子母澤一〇〇六)電話番號左ノ通變更セリ
大森 三五〇二番

○赴任
英國在勤帝國大使館附武官海軍中佐公爵島津忠重ハ來
四年一月八日午前九時三十分東京驛發、同十七日神戸
出港ノ汽船鹿島丸ニテ赴任ノ豫定

○出張
獨國 海軍主計中佐 吉川茂雄
正午一月五日
門司發 熱田丸

○試験問題發送

第四十四期普通科經理術練習生採用試験問題本月二十六日發送濟（吳、佐世保所屬ノ内聯合試験施行豫定各部ノ分ハ當該人事部ニ送付）

未着ノ向ハ至急御通知相成度

試験施行期日 昭和四年一月

二十四日
二十三日

（海軍經理學校）

第七期選修學生採用學術試験問題本月二十四日發送濟試験施行期日ハ一月二十三、二十四、二十五日ナリ

（海軍軍醫學校）

豫備役海軍軍醫中佐從五位勳四等鹿野孝夫本月二十六日卒去、來二十八日午後一時ヨリ同二時迄東京市外蒲田町北蒲田八七四自宅ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○正誤

本月二十四日公報號外一頁中「第一二項、同第一二項、同第一三項」ハ「第一一項、同第一三項」ノ誤、五頁

中山音合名會社ノ行ノ次ニ

三戸ミネ 廣島市京橋町四三
廣島蠟燭製造所

廣島市比治山町七二
ヲ脱ス

○ 艦船所在

（印ハ「ハホ」ノ
指 定 フ オ マ ゼ ッ）

○十二月二十七日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、磐手、春日、長門、浦州、

口山城、口榛名、口衣笠、加古、古鷹、

青葉

口冲風、澤風、峯風、矢風、口灘風、沙風、

島風、夕風、口秋風、羽風、口朝風、春風、

松風、旗風、口楠、梅、口櫛、杉、柏、松、

桂、楓、磯波

波一、波二、波九、波二〇、呂一一、

呂一二、呂一三、呂一二、呂二〇、

呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、

呂伊二、伊一、伊三、呂伊二二、伊二、

伊二三、伊二十四

口掃一、掃一、掃三、掃四

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、

高崎

（妙高）

【浦賀】（深雪）
【大漠】口野風、沼風、波風、神風

【奥】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戶、

【佐世保】
（初雪）
若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、
室戸

【舞鶴】
（伊五六）、（伊五七）
（伊六一）、（伊四）、（伊六二）

【大阪】
（義雲）、（掃六）

（足柄）、（伊六一）、（伊四）、（伊六二）

（掃五）

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、
勝力、赤城、日向、△神通、△鬼怒、△長鯨、
口白雪、吹雪、口東雲、薄雲、白雲、口若竹、
吳竹、早苗、早蕨、口萩、薄藤、葛、
口夕顏、芙蓉、刈萱、朝顏、口海風、山風、
檣、楓、口濱風、時津風、天津風、磯風、
波三、波四、波五、波六、波七、波八、
呂一、呂二七、呂二六、呂二八、
呂一四、呂一五、呂一六、呂一八、
呂一七、呂一九、呂四五、呂五四、
呂五六、呂呂五三、呂五二、呂五二、
口伊五二、伊五一、口伊四五、伊五三、
伊五四、伊五八、
口掃七、掃一二、掃二〇、掃八、掃九、
野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、

陸奥、由良、名取、長良、
八雲、出雲、太刀風、帆風、桑、
水無月、臘月、文月、長月、
菊月、三日月、夕月、
朝風、追風、疾風、夕風、
彌生、卯月、

呂二、呂三一、呂二四、呂二三、呂三、
呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、
呂三〇、呂二九、呂三二、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、
呂六七、伊六三、
敷島、襟裳、知床、能登呂、鶴見
(浦波)

沙市、宣昌、比良、廣東、堅田、
【ホノルル】宇治、早鞆

【航海中】

神威 (十日横須賀發、「サンビドロ」へ)
佐多 (十九日「セア」發、德山へ)
鳴門 (二十日横須賀發、「タラカン」へ)
北上 (二十三日吳發、馬公へ)
青島 (二十四日吳發、横須賀へ)
谷風、江風、菊、葵 (二十五日佐世保發、馬公へ)
隱戶 (二十五日「タラカン」發、「マニラ」へ)
伏見 (二十六日鎮江發、九江へ)

漢口、南鎮、上海、長沙、
燕京、上海、漢口、利根、嵯峨、
湖口、檳榔、桃、櫻、柳、
烏羽、櫻、梨、櫻、竹、
島木曾、對馬、
檳榔、樟、椿、
烏羽、櫻、柳、
浦風、浦風、
隅田、隅田、

海軍公報 第五百九十二號

昭和三年十二月二十八日(金)

海軍大臣官房

○辭令

(各通) 海軍軍醫少佐 江口有
同 松岡賢介

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試驗臨時委員ヲ命メ

海軍軍醫少佐 菅田直樹

(各通) 海軍醫大尉 久寄金治
同 杉野貞一

昭和四年一月施行ノ海軍兵學校及海軍經理學校生徒
採用試驗臨時委員ヲ免メ(以上計六名 海軍省)

大舞	湊	昭年二月十三日	十八日
西	鶴	二十一日	二十二日
佐	世	二十五日	二十六日
高	雄	二十七日	二十八日
佐	世	二十九日	二十九日
馬	公	三月四日	三十日
高	雄	六日	七日
佐	世	十二日	十三日
德	山	十四日	十五日
吳	山	十七日	十八日
横	二十二日	二十三日	二十六日

○米國軍艦「サクラメント」號行動豫定

地名着

昭年十二月二十九日

大舞

昭年二月七日

○特務艦青島行動豫定
地名着

昭年二月十日

○郵便物發送先
地名着

昭年十二月十九日迄ニ到達見込ノキノハ 橫須賀

大舞

昭年二月七日

鶴湊

電話左ノ通架設セリ
牛込、五六六九番

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自三月十九日至同月十五日)

同二十九日迄二同
同二十二日迄二同
同十五日迄二同
同十七日迄二同
其ノ後ハ

高佐西吳
德佐世戶
世保崎
山保崎

特務艦高崎宛

四年一月九日迄ニ到達見込ノモノハ

同十三日迄ニ同

同十五日迄ニ同

同十七日迄ニ同

同二十六日迄ニ同

同三十一日迄ニ同

同二月一日迄ニ同

其ノ後ハ

横大舞吳佐西鎮須賀
須世戶世保
賀湊鶴保崎海保

メ ダ ン シ	コ ロ ン ボ	蘭 貢	患者 死者 鼠有無		ベス ト コレラ		痘 瘡	
			孟 買	一 四	一 四	患 者 死 者	患 者 死 者	患 者 死 者
一	二	三						
二	二	一						
三	一	五	一	六	四	六	二	三
四	二	二						

○電詔架設
海軍軍令部次長海軍中將末次信正(豊多摩郡井荻町上
狹猿八九五)電話左ノ通架設セリ
其ノ後ハ

海軍軍令部出仕海軍中將吉川鉄三郎(牛込區拂方町九
番)

サ	マ	リ	ン	ダ
ス	ラ	バ	ヤ	
盤	谷			
テ	ナ	シ	ヘ	ン
上	香	一	二	一
廣	港			四
東				匹
				一
				五

九	一	七	三
九	二	二	九
九	九	九	九

摘要

「バリクバパン」、「ハイ风尚」ハ孰モ報告
未著

退役海軍少將從四位勳三等功四級今井兼胤本月二十七日麻布區三河臺町額田内科病院ニ於テ卒去（自宅市外濱谷町猿樂五六）、來三十日午前十一時ヨリ十二時迄麻布區笄町長谷寺（高樹町停留場側）ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○正誤
本月二十四日公報號外二頁中八行目「株式會社神戸製鋼所」ハ「株式會社神戸製鋼所」ノ誤
(陸上用ノミ)

海軍公報 第五百九十二號 昭和三年十二月二十八日

一三七七

船 所 在

▲印ハ「ハ」ノ
指定ヲ要セズ

○十二月二十八日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、五十鈴、加賀、

金剛、鳳翔、碧手、春日、長門、滿州、

青葉、口山城、白樺名、衣笠、加古、古鷹、

沖風、澤風、峯風、矢風、口灘風、沙風、

島風、夕風、口秋風、羽風、口朝風、春風、

松風、旗風、口楠、梅、口櫟、杉、柏、松、

桂、楓、磯波、

波一、波二、波九、波二〇、呂二一、

呂二二、呂二三、呂二二、呂二〇、

呂二一、呂五八、呂五七、呂五九、

呂伊二、伊二、伊三、伊伊三二、伊二一、

伊伊三、伊二四、

口掃二、掃一、掃三、掃四、

富士、松江、膠州、大和、尻矢、洲崎、

高崎、青島、

(妙高)、
【浦】(深雪)、
【大】(野風、沼風、波風、神風)、
【吳】(霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸)、
【大泊】

扶桑、淀、天龍、淺間、韓崎、那智、大井、
勝力、赤城、日向、△神通、△鬼怒、△長鯨、

口白雪、吹雪、口東雲、薄雲、白雲、口若竹、

吳竹、早苗、早蕨、口萩、薄、藤、葛、

口夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、口海風、山風、

檣、桺、口濱風、時津風、天津風、磯風、

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

呂一、口呂二七、呂二六、呂二八、

呂一四、呂一五、呂一六、口呂一八、

呂一七、呂一九、呂五五、呂五四、

呂五六、口呂五三、呂五一、呂五二、

呂伊五一、伊五一、口伊五五、伊五三、

伊五四、伊五八、

口掃七、掃二二、掃二三、掃二〇、掃八、掃九、

野島、劍崎、攝津、石廊、間宮、朝日、

室月、

(伊五六)、(伊五七)

【大】(叢雲)、(掃六)、

【神】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(掃五)、

【舞】(吾妻)、多摩、

【鶴】(初雪)、呂三五、

【佐世保】(若宮)、龍田、夕張、川内、駒橋、常磐、

陸奥今、由良、名取、長良、迅鷹、比叡、
八雲、出雲、太刀風、帆風、桑、
区桐、櫻、橘、櫛、櫛、
区水無月、早月、文月、長月、区望月、
菊月、三月、夕月、区草、葵、蕙、

区朝風、追風、疾風、夕風、区如月、陰月、
留学生、卯月、
呂二、呂三、区呂四、呂三、呂三、
呂四、呂五、区呂六、呂三、呂三、呂四、
呂三〇、区呂二九、呂三三、区呂六五、
呂六六、呂六七、伊六三、
敷島、襟裳今、知床、能登呂、羽見、
(浦波)

長沙、沙市、沙、
宜昌、比良、重慶、堅田、廣東、宇治、
ホノルル、早稻、
航行中

神威、(十日横須賀發、「サンセドロ」へ)
佐多、(十九日セブ發、「徳山」へ)
鳴門、(二十日横須賀發、「タラカン」へ)

区谷風、江風、菊、葵、(二十五日馬公發、「吳」へ)
隱月、(二十五日「タラカン」發、「マニラ」へ)
伏見、(三十六日鎮江發、「九江」へ)

区梅、柿、櫻、栗、
海、櫻、梨、櫻、竹、
島、木曾、對馬、
区柳、楓、櫻、
海、矢矧、保津、安宅、
江、浦風、
湖、鳥羽、
利根、陰城、
南、筑、
漢、京、
日本、